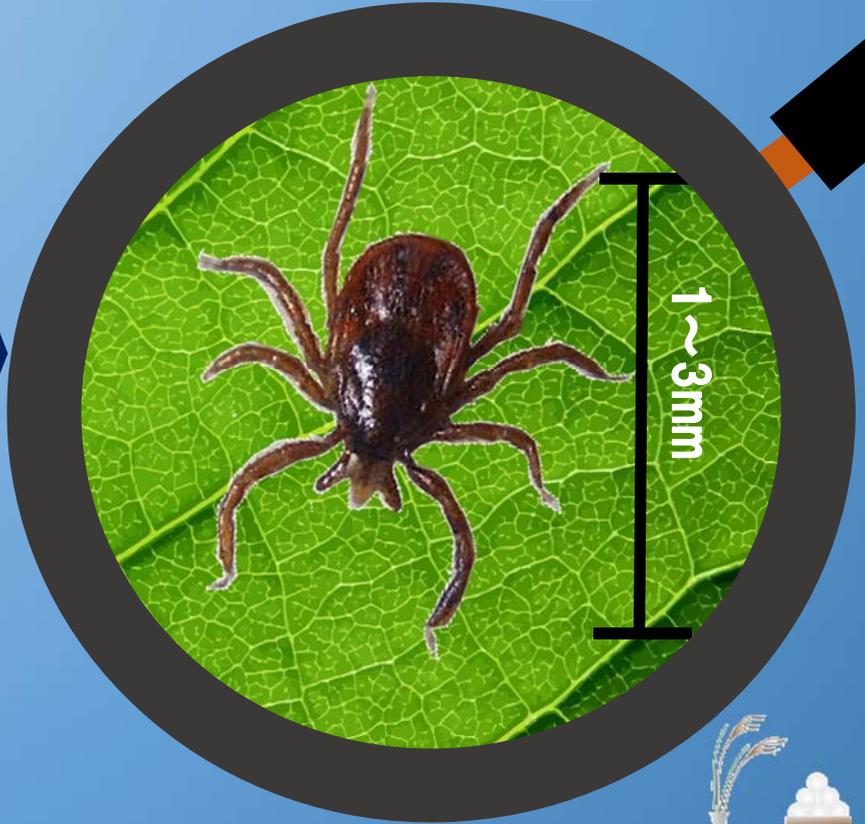


意外と身近にひそんでいます。

# マダニに注意!



拡大



草や木の葉の裏などにひそんで動物や人が通るのを待っています。



マダニは野山だけでなく、公園や河川敷の草むらなど、意外と身近に生息しています。

マダニにかまれると「ダニ媒介感染症」に感染することがあり、死亡例も報告されています。

これから秋にかけて楽しいアウトドアシーズンですが、マダニも活発に活動しています。

野山に出かけるときは右の対策を心掛け、マダニにかまれないようにしましょう。



### ～マダニにかまれない対策～

- ① 草むらや山に入るときは肌を露出させない。
- ② 長袖長ズボンを着用する。
- ③ 肌の出ている部分や服に虫よけを使用する。  
※成分によっては小児に使用できないものがあります。

### ～もし、マダニにかまれたら～

自分で取らずに、皮膚科を受診して処置してもらいましょう。かまれた後、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱・発疹等があったときはすぐに医療機関を受診してください。

京都市 平成 29 年 9 月

こちらをご覧ください ↓

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課  
(TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)  
\*「京都市こどもの感染症」は衛生環境研究所のホームページからも御覧になれます。



「マダニに御注意！」

(衛生環境研究所にゆーす)



京都市  
CITY OF KYOTO